

- 1 トーナメント表で自分の番号を確認する (名前の左または右の数字)

試合のコールや勝者報告の際、基本になるのはこの番号です。

名前を呼ばずに「○番, △番 15コートに入りなさい」という形でコールされることがあります。

- 2 トーナメント表で、自分の試合が何試合目あるいはあと何試合で自分の番になるかを見ておくこと

シングルのトーナメント表は特殊な形なので注意すること

男子シングルの例

同じ形だが高さが異なるものがある。

高さの低いものは1回戦

高いものは2回戦になる。

まず1回戦からコールしていきます。

次に2回戦のうち、すぐにできる試合をコールします。

従って、コールの順序が前後することがあります。

コールの順番は

①, ②, ③, …… ↓

- 3 コールされたら (今回の試合は待機する選手を呼びます)

試合ができる格好で、フロアに降り

コールされたコートの待機場所(ベンチの椅子)に座る

そのコートの試合が終わったら自分の試合になる。

(必ず、対戦相手が自分が試合する選手かどうか確認すること)

「コートに入りなさい」「○コートで試合してください」と言われたときは  
待機場所ではなく直接コートに入り試合をする

- 4 試合が終了したら (勝者報告・敗者審判)

勝者は、直ちに本部席に報告

(自分の番号とゲームカウントを報告)

敗者はコートに残り、次の試合の審判をする

(カウンターが本部席に見えるようにすること)

